

企画展

「海を越えた中世のお金」

「びた1文」に秘められた歴史」
を開催します！

▼近年、発掘や古文書などの調査研究の飛躍的な進展により、中世（鎌倉・室町〜戦国時代）における銭貨の使用実態が明らかとなりました。

東アジア世界の中にあつた中世日本では、中国から海を越えて大量の銭貨がもたらされました。そして、渡来した銭貨は人々に広く受け入れられました。それまで年貢として納められていた米や各地の特産物が市で取引される商品に生まれ変わり、貨幣経済が大きな

発展を遂げました。

本企画展では、なぜ中国の銭貨が日本に大量に流入し浸透したのか、後に「びた銭」と呼ばれる粗悪な銭貨がどのような影響を及ぼしたのかといった命題に対し、最新の研究成果を踏まえて、読み解いていきます。さらに、石見銀山など戦国大名の鉱山開発によって登場した石州銀や甲州金を含め、中世の貨幣の全貌をご覧いただける展示になっております。

日本や中国など東アジアの貨幣をはじめ当館所蔵の多彩な資料を通し、貨幣が本格的に使われるようになった中世という時代を感じていただければ幸いです。

【開催期間】二〇〇九年十月十日

(土)〜二〇一〇年三

月十四日(日)

※休館日は、月曜日、

祝日、年末年始

(十二月二十九日〜

一月四日)、二〇一〇

年一月九日(土)

【場所】貨幣博物館

東京都中央区日本

橋本石町一―三―

【お問い合わせ先】

〇三―三三七七―三〇三七

「市民講座」等開催のご案内

▼日本銀行本店では、十一月一日(日)に、「市民講座」を開催いたします。また、下記の期間中には、お金の歴史などをテーマにした企画展と本店の見学ツアーを開催いたします。

「市民講座」では、わが国のお金の歴史や、国の重要文化財に指定されている本店本館の建物などをテーマに、本行関係者が詳しくご説明させていただきます。

また、下記の期間中は、本店の見学ツアーを開催し、一〇〇年以上使用された旧地下金庫をはじめ、建物内部をご覧いただき、その歴史や業務内容についてご説明いたします。見学ツアーは、通常平日のみ開催しておりますが、今回は特別に十一月一日(日)にも行います。

同時に、期間中は、本館の一部を開放し、お金の歴史などをテーマにした企画展を開催いたします。重さを体験できる一億円(模擬券)のバックや小判のレプリカなども

ご用意する予定です。また、本店本館旧地下金庫の扉開閉シーンの上映なども行いますので、見学ツアーとともに、企画展にもぜひ足をお運びください。

日本銀行では、多くの方々にご来場いただき、日本銀行についてご理解をいただくとともに、地元日本橋地区の一段の活性化にも貢献できればと考えております。参加は無料です。奮ってご参加ください。

公開時間内であれば、企画展は自由にご来場いただけますが、見学ツアーと市民講座は、事前予約が必要となります。申し込み方法など詳細は日本銀行HPをご覧ください(<http://www.boj.or.jp>)。

【開催期間】十一月一日(日)、二

日(月)、四日(水)〜六日(金)

*市民講座は一日(日)のみ開催

【公開時間】九時三十分〜十七時

(予定)

【会場】日本銀行本店

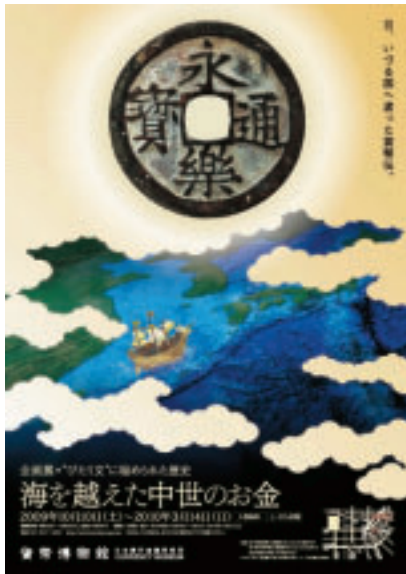
(東京都中央区日本橋本石町)

【お問い合わせ先】

日本銀行情報サービス局総務企

画担当

〇三―三三七七―二五六八



親子で楽しく学べる 金融教育のイベント 「金融教育フェスティバル」を 全国一〇カ所で開催します

▼金融広報中央委員会（事務局 日本銀行情報サービス局内）は、金融や経済の基礎を楽しく学べる体験型イベント「金融教育フェスティバル」を、平成二十一年度中に全国一〇カ所で開催します（うち三カ所は開催済み）。子どもから大人まで幅広い年齢層の方々に、金融教育に関して興味を持ち、理解を深めていただく機会を提供することを目的としています。また、学校教育関係者の方々には、学校における金融教育の内容や実践的な指導方法に関する研修の場も提供しています。参加は無料ですが、事前申し込みを必要（先着順）とするプログラムがございますので、詳しくは後述のウェブサイトをご覧ください。皆様のご参加をお待ちしております。

【プログラム】

①暮らしに役立つ講演会

各界で活躍されている方を講師に迎え、金融知識普及や金融教育

をテーマとする九〇分（東京会場は六〇分）の講演会を行います。

講師：ダニエル・カール氏（翻訳家・タレント、山形弁研究家）：兵庫、新潟、埼玉会場／住田裕子氏（弁護士）：沖縄、愛媛、愛知、長崎、広島会場／宇都宮健児氏（弁護士）：秋田会場／白川方明（日本銀行総裁）：東京会場
参加対象：どなたでもご参加いただけます。

②教員向けセミナー

△東京会場を除く九会場
教育現場での金融教育実践をテ

ーマに、講話、実践報告、参加型ワークショップ等を行います。
参加対象：教員、教職を目指す大学生・大学院生

③親子のためのおかねの広場

テレビで人気の「ガチャピン&ムック」のステージショーやおかねの仕事体験など、楽しく学べるイベントを行います。

○キャラクターショー「ガチャピン&ムックとおかねのことを学ぼう」

○おかねの仕事体験「中央銀行業務体験」「カレー作りゲーム」



D・カール氏



住田裕子氏



宇都宮健児氏



白川方明



© FUJITSU KIDS

○貯金箱作りコーナー、おかねクイズ、おかねについて学ぶコーナー

参加対象：小学校低・中学年（未就学児から参加可能なプログラムもあります）

④協力団体講師による金融教育セミナー

△東京会場のみ

金融広報中央委員会の関係・協力団体の講師が、金融・経済・教育に関するセミナー（六〇分予定）二〇講座を開催。

参加対象：どなたでもご参加いただけます。

※そのほか、金融教育に関する資料提供コーナーを設置します。

編集後記

■このたび編集長に就任いたしました。私にとって、広報誌編集の仕事は初めてですが、広報関係の仕事は、最近勤務した日銀の支店等で色々経験してきました。こうした体験を通じて強く感じたことのひとつは、「正確で信頼できる情報」に対する需要の強さです。情報・通信技術の発達により、手軽に入手できる情報の量は飛躍的に増大しましたが、あらゆる分野で専門性が高まるなかで、「正しい情報」を見極めることはますます難しくなっているように思います。一方で、正確な情報は、得てして面白みに欠けていたり、複雑で分かりにくかったりするものです。本誌では、日本銀行の政策や業務、および関連する分野について、正確さを犠牲にしないで、なおかつ分かりやすく、かつ面白く読んでいただけるよう、内容や記述を工夫しながらご紹介していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。(河野)

■本号より担当することになりました新米編集員のMKと申します。着任早々、これまで新聞等でしか拝見したことのない有名な方々のお話を伺ったり、写真撮影に立ち会わせていただいたり……。とても刺激的で新鮮な経験とおし日々勉強させていただいております。また、温かく見守ってくださる取引先の方々にも感謝しています。まだまだ未熟ですが、誌面の充実をめざして頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。(MK)

※本誌は、全国の日本銀行本支店および貨幣博物館、旧小樽支店金融資料館等でお配りしています。個人の方の定期購読、郵送はお取り扱いしておりませんのでご了承ください。なお、既刊号全文をPDFファイル形式で日本銀行ホームページ上に掲載していますのでご利用ください。
(<http://www.boj.or.jp/type/pub/nichigin.htm>)

※本誌に掲載している内容は、必ずしも日本銀行の見解を反映しているものではありません。日本銀行の政策・業務運営に関する公式見解については、日本銀行ホームページ(<http://www.boj.or.jp/>)をご覧ください。

にちぎん 2009年 秋号
編集・発行人 河野圭志
発行 日本銀行情報サービス局
〒103-8660
東京都中央区日本橋本石町2-1-1
☎ 03-3277-2405

デザイン 株式会社市川事務所
印刷 株式会社アイネット
© 日本銀行情報サービス局 禁無断転載

※本誌の用紙は、環境・社会・経済のすべての側面に配慮した厳しい基準に従って適切に管理された森林からの木材を原料としていることを示す、FSC認証紙を使用しています。

開催概要

【主催】金融広報中央委員会、開催地の都県金融広報委員会

【開催日・会場】以下の日程にて一〇回、各会場での開催を予定しています（兵庫、沖縄、愛媛は開催済み）。

【参加費】 無料

【ウェブサイト】<http://www.festival2009.jp/>

【受け付け開始】開催の約二カ月前より受け付け

【応募方法】各プログラムは事前予約制および入れ替え制です。インターネット、電話、FAXで氏名、住所、電話番号、職業、同行者人数、参加希望プログラム等必要事項をご連絡ください。
※応募方法について、詳しくは右記ウェブサイトをご確認ください。

開催地	日程	開催地
兵 庫	平成21年8月9日(日)	神戸国際会議場(神戸市)
沖 縄	平成21年8月22日(土)	沖縄コンベンションセンター(宜野湾市)
愛 媛	平成21年9月12日(土)	松山市総合コミュニティセンター(松山市)
秋 田	平成21年10月25日(日)	秋田拠点センターアルヴェ 秋田市民交流プラザ(秋田市)
東 京	平成21年11月3日(祝日)	日本教育会館(千代田区)
新 潟	平成21年12月12日(土)	朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター(新潟市)
愛 知	平成21年12月26日(土)	愛知県産業労働センター ウィンクあいち (名古屋市中)
埼 玉	平成22年1月9日(土)	浦和コミュニティセンター(さいたま市)
長 崎	平成22年1月16日(土)	長崎ブリックホール(長崎市)
広 島	平成22年2月6日(土)	広島国際会議場(広島市)

(注) 部分は既開催分。

平成20年11月に実施した「金融教育フェスティバル in the Galaxy」の様子



中央銀行業務体験コーナー
子どもたちが中央銀行の臨時職員として、貨幣の鑑査業務などを体験しました。

オリジナル貯金箱づくり

車型、新幹線型のどちらかを選び、好きな色に塗って組み立て、自分だけの貯金箱作りに挑戦しました。

